

参加者大募集!!

演劇に浸る3日間。

Step.1では「続ける」をテーマに
これからの演劇を見つめます!

演出家・俳優養成セミナー 2012

演劇大学 in はあいち

2013年3月15日(金)~17日(日)



* 講師プロフィール



高都幸男

広島市出身。1976年東京大学在学中に野田秀樹らと共に「劇団夢の遊眠社」を結成。以後、全43公演に演出補・サウンドプランナーとして参加し、劇団の中心メンバーとして活動。92年の劇団解散後も、NODA・MAP ほぼ全作品に於て野田秀樹との共同作業を続けている。演出作品には「スプレイ」(作・マストロシモナ)「半神」(作・萩尾望都/野田秀樹)「ゼンダ城の虜」(作・野田秀樹)等々がある。2000年より東京芸術大学非常勤講師。01年より松清アクトーズギムナジウム俳優講師。06年より桐朋芸術短期大学非常勤講師。11年より多摩美術大学非常勤講師。



鹿目由紀

1976年福島県会津若松市生まれ。劇団あおきりみかん主宰。南山大学文学部卒。名古屋在住。2011年、日本劇作家協会東海支部プロデュースの短編芝居コンペ「劇VII」でタイトルを防御し、前人未踏の四連覇を達成。2009年、2010年、若手演出家コンクール優秀賞を連続受賞。2010年、第16回日本劇作家協会新人戯曲賞最優秀賞を受賞。芸術創造賞、愛知県文化選奨など受賞歴多数。NHK「中学生日記」等のテレビドラマ、ラジオドラマの脚本執筆など、幅広く活動。



岩崎正裕

1963年三重県生。劇作家・演出家。劇団太陽族代表。アイホール劇場ディレクター、NPO法人大阪現代舞台芸術協会理事長、大阪芸術大学短期大学講師など。1982年大阪芸術大学舞台芸術学科入学。同年「劇団大阪太陽族」(現:劇団太陽族)を旗揚げ。第1回OMS戯曲賞佳作、第4回OMS戯曲賞大賞を受賞。大阪市さくやこの花賞、兵庫県芸術奨励賞、大阪府舞台芸術奨励賞受賞。各地で戯曲塾、演劇ワークショップ講師やプロデュース公演・市民参加舞台の作・演出を手掛けるなど幅広く活動。



村井 健

演劇評論家。日本文芸家協会会員、社団法人「日露演劇会議」専務理事、紀伊国屋演劇賞審査委員、テアトロ新人戯曲賞選考委員、JOKO演劇学校講師。淑徳大学非常勤講師、新国立劇場付属演劇研究所講師、新国立劇場演劇専門委員、05年度文化庁文化交流使(派遣国ロシア)、NHK「シアターコレクション」オフィシャル・アドバイザーを歴任。著書『シチュアション』(五柳書院)、『日本演劇史』(新国立劇場情報センター)、共著『ロンググットバイ パパタラフマラとその時代』(青幻舎)、『海を越えた演出家たち 演出家の仕事』(れんが書房)など。



西垣耕造

東京演劇集団風・俳優、演出。兵庫県出身。2002年には、文化庁芸術家在外研修員として留学。ロサンゼルスで行われている、「心を閉ざしている人達の為のイマジネーション・ワークショップ」を学び現在、全国で展開中。出演作は、『肝玉おっ母とその子供たち』『ゴドーを待ちながら』『ハムレット』等。演出作品は、『Touch〜孤独から愛へ』。日本劇団協議会常務理事。



渡部ギウ

山形県出身(仙台市在住)俳優・演出家・ナレーター。85~94年 十月劇場(現 Theatre Group OCT/PASS)に参加。07年「仙台のど真ん中に小劇場を! SENDAI 座☆プロジェクト」を始動。震災後は仙台市七北田小学校で文科省研究授業「地域共生科」で演劇による発表会を指導中。一人芝居「アデルの首」(アジア小劇場演劇 2001「タイニースタリ賞」)。「十二人の怒れる男」「ハイ・ライフ」。宮城県芸術選奨受賞。東北文化学園大学客員教授。児童劇団 AZ9ジュニア・アクトーズ養成講師。



高瀬久男

1957年、山形県米沢市生まれ。1991年より1年間文化庁在外研修員としてロンドンにて研修。文学座を中心に様々な分野で演出を展開。これまで、斉田喬戯曲賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、千田是也賞、読売演劇大賞優秀演出家賞、紀伊国屋演劇賞など受賞。最近の演出作品として、『王女メディア』『川を越えて森を抜けて』『NAS ZA・KLASA』『月の岬』など。文学座所属。桜美林大学総合文化学群准教授。

< 会場案内 >



はあいち文化ホール
★くらびあ

〒738-8509
岐阜県甘日市市平良一丁目11-1
TEL: 0829-20-0111
FAX: 0829-32-7160

※駐車場に限りがあります。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

甘日市産業
交流センター

〒738-0015
岐阜県甘日市市本町5-1

